

南紀はまゆう支援学校の校章デザインについて

用途	南紀はまゆう支援学校 校章	意味
印刷用（白黒）		<p>校章は「はまゆう」の花と学校名の「南」を基本的なモチーフとしています。はまゆうの花が、根から力強く生え、生き生きとたくさん葉がつく様子から花の美しさとたくましさ表現しています。</p> <p>真ん中にある五角形は「南」を表現し、フラッグが描かれています。清らかな風に吹かれ、時には嵐のような風に吹かれても、竹のようにしなやかにたくましく育ってほしいという願いが込められています。</p> <p>子どもたちが新しい時代の風に乗れ、海のそばに咲くはまゆうの花と共に子どもたちの輝く未来を見守ってほしいという願いが込められています。</p>
印刷用（カラー用）		<p>子どもたちが小学部から高等部を卒業した後の社会参画までの成長の様子を、若緑から落ち着いた青への4色のグラデーションで表現しています。芽生えたばかりの若緑の芽から、成長していくにつれ緑が濃くなるイメージです。波のような境目になっており、海と空をイメージしています。</p>
校旗用		<p>落ち着いた青（水色）を背景にしています。果てなく広がる海と空のように、未来に生きる子どもたちが新しい時代の中で広々と活躍している姿をイメージしています。</p>
校章の選定理由	<p>はまゆうの花をメインにしたデザインでまとまりがある。「力強く根から生え」「生き生きと」「時代の風へのり」「しなやかに」「たくましく」育ってほしいという願いが込められていて、学校教育目標のコンセプトである「身体的なたくましさとともにどんな困難に対しても柔軟にしなやかに対応し、折れることなく立ち直る（レジリエンス）心のたくましさ」を身につけてほしいという願いに合っているため、この校章を選定しました。</p>	
校章イメージカラーの選定理由	<p>イメージカラーは、南紀はまゆう支援学校の標準服のカラーとも重なり、「果てなく広がる海と空のように」未来に生きる子どもたちが、新しい時代のなかで社会参加と自己実現を目指し「広々と活躍」してほしいという願いが込められていて、私たちの願いに合っているためこのカラーを選定しました。</p>	